



平成24年12月27日

各位

上場会社名 株式会社トライステージ
 代表者 代表取締役CEO 妹尾 勲
 (コード番号 2178)
 問合せ先責任者 取締役 野口 卓
 (TEL 03-5402-4111)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成24年12月27日開催の取締役会において、最近の業績の動向を踏まえ、平成24年3月30日付の平成25年2月期決算短信において公表した平成25年2月期(平成24年3月1日～平成25年2月28日)の業績予想を下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,120	1,362	1,362	790	106.89
今回修正予想(B)	30,053	295	303	151	20.42
増減額(B-A)	△3,066	△1,067	△1,058	△639	
増減率(%)	△9.3	△78.3	△77.7	△80.9	
(ご参考)前期実績 (平成24年2月期)	34,813	1,979	1,988	1,147	153.27

修正の理由

売上高は、既存顧客企業の商品サイクルやテレビ通販市場の環境が変化したこと等により、顧客企業の収益性が低迷し、顧客企業のテレビ番組枠やテレビCMへの出稿量が減少したことにより減少いたしました。売上総利益は、当社は一部の顧客企業に対して、顧客企業の売上や収益性に依りて販売価格の一部を変動させる販売形態をとっておりますが、既存顧客企業の収益性が低迷したことに加えて、特定の顧客企業において、商品の売上効率が急速に悪化したことにより多額の赤字取引が発生したこと等により減少いたしました。営業利益および経常利益は、本日付公表の「貸倒引当金繰入額(販売費及び一般管理費)の計上に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、一部債権の回収に懸念が生じたことによる貸倒引当金366百万円の計上等により大幅に減少いたしました。

この結果、通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益いずれも前回公表した業績予想数値を下回る見込みであるため、通期の業績予想数値を修正いたします。

今後は、厳しい外部環境を前提として、社内に蓄積したナレッジの共有を促進し、商品開発、表現企画、媒体選定、受注、顧客管理といった当社のトータルソリューションサービスの各フェーズを一層強化して顧客企業の売上拡大を支援するとともに、回収懸念先に対する債権管理ルールを厳格化する等、経営管理を徹底することで利益水準の改善および貸倒リスクの軽減に取り組んでまいります。また、当期から3か年での成長戦略として位置付けた(1)WEBビジネスの推進、(2)CRMビジネスの推進、(3)国際ビジネスの推進については、メールカスタマーセンター株式会社を子会社化する等、各分野で前進しております。今後も既存事業との相乗効果を発揮し、早期に業績に寄与できるよう取り組んでまいります。

なお、この度の業績予想の修正は特殊要因によるところが大きく、今後の業績の動向に与える影響は限定的であるため、平成25年2月期配当予想の変更はございません。

以上